

# 秋の叙勲・褒章

長年の功績により受章した  
皆さんを紹介します



前遠野市長  
としあき  
**本田 敏秋**さん  
75歳＝東穀町＝

## 旭日中綬章

岩手県職員を経て、平成14年から5期約20年にわたり遠野市長を務め、市政の発展に貢献しました。在任中は、旧遠野市・宮守村の合併や遠隔医療の導入、東日本大震災時の後方支援活動などに尽力。「永遠の日本のふるさと

遠野」の実現に情熱を注ぎました。本田さんは、「このような名誉は、市民の皆さんから支えられ、また支援いただいたからこそ長く務めることができた結果。心からお礼申し上げたい」と感謝を込めました。

## 瑞宝双光章

昭和46年、旧郵政省に入省し附馬牛、上郷、宮守郵便局などで勤務。47年間勤務し、郵便局長などを歴任しました。釜石市の松倉郵便局長時代には、東日本大震災が発災。被災後の混乱時も冷静に郵政事業の復旧を取

りまとめ、郵便局再建に貢献しました。佐々木さんは、「定年まで勤め上げることができたのは、利用いただいた皆さんに優しくしていただいたからこそ。今回の受章も皆さんのおかげです」と感謝の気持ちを話しました。



元特定郵便局長  
のりあき  
**佐々木 憲昭**さん  
70歳＝松崎町＝



前住田町  
教育委員会教育長  
元公立学校長  
ひろし  
**菊池 宏**さん  
70歳＝松崎町＝

## 瑞宝双光章

昭和50年から教員として38年間勤務。遠野、土淵中学校などで校長を歴任しました。遠野中校長時には、中学校再編前後の学校運営を牽引。新たな学校づくりに貢献しました。退職後は、住田町教育委員会教育長に就任。3期7

年半務め、教育行政の発展にも力を注ぎました。菊池さんは、「母校の遠野中で教員生活最後の年を迎え、再編前の遠野中最後の校長だったことが今でも思い出。これからも子どもたちの幸せを見守りたい」と思いを語りました。

## 瑞宝単光章

昭和41年に土淵季節保育所で働きながら保育士の資格を取得。以来、33年余にわたって市内保育所で勤務し青笹、土淵両保育園で園長を務めました。在職中は、園内での健康づくり事業や遠野物語を題材にした劇遊びを取

り入れるなど、子どもの表現活動や福祉向上に力を尽くしました。佐藤さんは、「元気に遊んでいる子どもたちを見て私も元気をもらっていた。これからも、子育てしやすい町を目指してほしい」と願いを込めました。



元土淵保育園園長  
てるこ  
**佐藤 照子**さん  
73歳＝一関市＝  
(青笹町出身)



元市消防長  
かずみ  
**千葉 一見**さん  
69歳＝達曽部＝

## 瑞宝双光章

昭和49年に旧遠野地区消防事務組合に消防士として入署。以来、41年にわたり、市民の安心・安全を守るため力を尽くしました。在職中は本市初の救急救命士となり職務を遂行。後輩隊員の育成、高規格救急自動車の整備など

を通じて、本市の救急体制の充実に貢献しました。千葉さんは、「東日本大震災後の救助活動が一番印象に残っている。災害はいつ起こるか分からない。市民の皆さんは日頃から備えを大切にしてほしい」と思いを込めました。

## 緑綬褒章

同会(会員10人)は、半世紀以上にわたってJR遠野駅の待合室に生け花を飾り、旅行などで訪れる遠野の玄関口を彩り豊かにしてきました。現在も週に1度、季節が感じられる花を添えて、利用者を迎え入れています。会長

の多田さんは、「駅が華やかになればいいな」という思いで始めたのがきっかけ。利用者の皆さんが気持ちよく駅を利用してもらえたなら嬉しい。微力ながら、今後もこの活動を続けていきたい」と抱負を語りました。



麗華会  
会長  
れいこ  
**多田 禮子**さん  
90歳＝東館町＝



交通死亡事故ゼロ500日達成  
令和3年6月9日～継続中

表彰を受け、交通事故死ゼロ継続に団結を深めた関係者

**交通死亡事故  
ゼロ日継続市町村表彰  
統計開始後、初達成  
遠野市**

昭和37年の統計開始以来、市内で初めて500日間、交通死亡事故ゼロを達成しました。10月25日に行われた表彰式には、市交通安全協会、遠野地区交通安全母の会連合会、市交通指導隊などが出席。達成を喜びました。市内では、関係機関と連携した声かけ活動や反射材のグッズ配布など、交通死亡事故の抑止を願う地道な活動が続けられています。遠野地区交通安全母の会連合会会長の菊池輝子さんは、「交通死亡事故の現場はいつも心が痛む。500日の達成に満足せず、活動を展開していきたい」と力強く語りました。



足利遠野警察署長と菊池さん

昭和45年に上郷町防犯協会に加入後、50年余にわたって地域の防犯活動に従事した菊池さんが、防犯栄誉金章を受賞しました。上郷町防犯協会会長、市防犯協会連合会副会長などを歴任。活動期間中は、地元の駐在所や関係機関と連携し、地域のパトロール活動や子どもたちの登下校の見回りを積極的に展開しました。菊池さんは、「このような賞に恥じないよう、今後も防犯活動に専念したい」と決意を新たにしました。防犯栄誉金章の受賞は、旧遠野市・宮守村を含め、本市では19年ぶり3人目の受賞となります。



防犯栄誉金章  
輝く長年の防犯活動  
菊池 長男さん 74歳＝上郷町＝

## 遠野の歴史文化を紹介 遠野史歴訪

あまり知られていない遠野の歴史文化をご案内。  
本コーナーでは、遠野の歴史文化や、  
遠野遺産などについて紹介します。



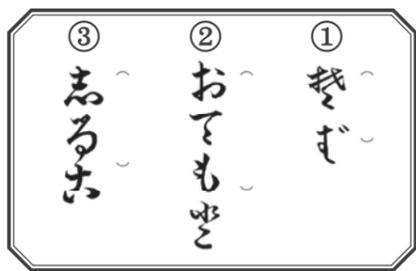
遠野遺産第89号「近江弥右衛門の墓」  
刻まれている文字から、戦国時代末に上郷を  
開拓した近江弥右衛門を顕彰して文政10年  
(1827)に建立されたことがわかる

図書館・博物館には、石碑  
に何が書かれているのか教え  
てほしい、という問い合わせ  
があります。石碑には、神仏  
や地域に貢献した先人の名前  
などが刻まれています。く  
ずし字で書かれていると解読  
に苦労する場合があります。  
古文書にもよく使われるくず  
し字は、今も私たちの暮らし  
のなかにある身近なものなの  
です。

日本に残された大量の歴史資  
料を解読するには非常に長い  
時間が必要でした。そこで近  
年AI(人工知能)を活用し、  
スマホで撮影した写真からく  
ずし字を自動解読するアプリ  
も無料公開されるようになり  
ました。最初のころは、手書  
のクセのある字は十分認識  
できなかったようですが、AI  
が独自に学習を重ねて解読  
できる文字を増やしつつあり  
ます。今後の古文書学習の強  
い味方になってくれそうです。  
また、古文書には意外ない  
やし効果があることをご存じ  
でしょうか。図書館や古書店

## 古文書にいやし効果!?

に行く、特有のいい香りが  
して心が落ち着くという体験  
をした人もいます。  
古文書の香りは、紙やイン  
ク、墨に使われている化学物  
質に由来します。時間の経過  
により、古文書の化学物質が  
環境の影響を受けて徐々に分  
解され、空气中にアーモンド  
やバナナに似た甘い香りの有  
機化合物を放出しているの  
です。歴史が醸し出す唯一無二  
の「香り」も、古文書の魅力と  
言えるでしょう。  
さて、ここでクイズです!  
左のくずし字は何と読むで  
しょうか?



正解は、ページ右下です。

### ◆「はじめての古文書」講座 参加者募集!

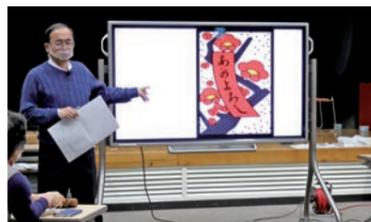
古文書の解読を学びながら、遠野の歴史を分かりやすく解説します。  
初めての人も気軽に参加ください。1回だけの参加も可能です。

◆1月14日(土) 講座①「年貢の納めどき～遠野の村の古文書から」

◆1月20日(金) 講座②「江戸時代の遠野の名産品はなに?」

◆1月27日(金) 講座③「発見する楽しさ～遠野南部家の正月行事」

▶時間 午前10時～11時半 ▶場所 図書館視聴覚ホール ▶講師  
市史編さん部会委員 菊池秀男氏ほか ▶定員 各回20人 ▶参加費  
無料 ▶問い合わせ・申し込み 市史編さん室(☎62-2340)



正解は、①そば、②おてもと、③しるこ

## 各種表彰

全国高等学校ラグビーフットボール大会  
岩手県大会(10/22、いわぎんスタジアム)

### 強靱なフィジカル武器



黒沢尻北高校ラグビー部  
浅沼 玲音さん  
(3年、遠野西中出身)

同大会は8月27日～10月22日、い  
わぎんスタジアムなどを会場に開か  
れ、浅沼さんが所属する黒沢尻北高  
ラグビー部が優勝を果たしました。  
浅沼さんはセンター・スリークォ  
ーターバックとして全試合に出場。小  
柄ながらも、強靱なフィジカルを生  
かしたタックルでチームに貢献しま  
した。全国大会へ挑む浅沼さんは、  
「チームの目標は全国ベスト16。自  
分のやるべきことをやりきる」と決  
意を述べました。

令和4年度岩手県高等学校新人大会  
(10/22・23、宮古市民総合体育館)

### 個人・団体で県優勝



釜石高校空手道部  
松田 郷佑さん  
(2年、遠野中出身)

同新人大会空手道は、10月22・23  
日に宮古市民総合体育館で行われ、  
男子個人組手55級級で松田さんが優  
勝。団体戦でも中堅として全勝し、  
東北大会出場に貢献しました。試合  
は、得意の中段・刻み突きで堅実に  
ポイントを獲得。安定した試合運び  
で勝利を手にしました。松田さんは、  
「ポイントを獲られてしまう場面も  
あり、もっと上を目指すには練習が  
足りない。新技習得にも励みたい」  
と意欲を見せました。

2022岩手県一輪車競技大会演技部門  
(11/6、一関ユードーム)

### 表現力磨き県1位



遠野一輪車クラブ  
高橋 俊平さん  
(2年、遠野中)

11月6日、一関ユードームを会場  
に2022岩手県一輪車競技大会演技部  
門が開かれ、同クラブの高橋さんが  
クラスFソロ競技の部で優勝しまし  
た。練習を重ねた振り付けや、表情  
の表現力などを磨いたと話す高橋さ  
ん。高橋さんは、「練習から本番を  
意識して臨むことができたため、落  
ち着いて演技ができた大会だった。  
技をもっと磨いて、今後の大会でも  
入賞できるように練習に励みたい」  
と力強く語ってくれました。

県中学校駅伝大会(9/30、花巻市日居城野運動公園陸上競技場)  
東北中学校駅伝大会(10/29、山形県県総合運動公園)



遠野中女子チーム躍動  
左から吉田叶顧問、菅原雛星さん(2年)、菊池恵愛さん(1年)、菊池里  
咲さん(同)、岩間百夏さん(3年)、菅原綺星さん(同)、伊藤光則監督

県中学校駅伝で準優勝(1～5区計12.8\*<sub>6</sub>、記録:45分31  
秒)した遠野中女子チームが東北中学校駅伝大会に出場し、  
4位入賞(同12\*<sub>6</sub>、記録:42分5秒)。4区・岩間百夏さん(2  
\*<sub>6</sub>、7分10秒)が区間賞に輝きました。県駅伝では2区・菊  
池恵愛さん(2.2\*<sub>6</sub>、7分27秒)、3区・岩間さん(同、7分41  
秒)、4区・菊池里咲さん(同、7分36秒)が区間賞。県駅伝  
はライバル下小路中に敗れ涙を飲んだものの、東北大会で悔  
しさをバネにたすきをつなぎました。主将・岩間さんは、「東  
北大会で下小路中に勝ち、入賞もできた。来年は優勝し全  
国に出場してほしい」と思いを語り、後輩に託しました。

第37回全国わさび品評会  
(10/21、東京都豊洲市場) 福地 孝市さん 70歳  
=達曾部=



ほ場を背にわさびでVサインをする福地さん

10月21日に東京都豊洲市場を会場に第37回全国わさび品  
評会が開かれ、福地さんの根わさびが実行委員長賞を受賞  
しました。品評会には全国から126点が出品され、形や大  
きさなどを審査。福地さんが出品したわさびは、目詰まり  
がよく固くしまっていると審査員から認められ、岩手県か  
ら唯一の受賞となりました。

福地さんは、「わさびは水や環境、管理が難しい。その  
中で自分が育てたわさびが評価されたことはすごく嬉しい。  
これからも、お客さんに喜ばれるわさびを作ってい  
きたい」と抱負を語りました。